

嵩山小学校
6年1組
名前

プロ野球選手

- ・十時 起床。
- ・十一時から十二時 自宅を出る
- ・一時三十分 ウォームアップ
- ・二時 打撃練習
- ・四時 ミーティング
- ・五時三十分 試合直前
- ・六時 試合開始
- ・二十一時 試合終了
- ・二十三時から二十四時 倉庫

プロ野球選手の1日



毎日、すごい量のトレーニングをするので、今のぼくだったらあるいはおとされているかも知れません。プロの人たちは自分の力を信じて毎日やっているので、僕も自分を信じてしっかりと付くと思います。そうすれば身に付くといいます。

ほくがどんな人になりたいかと、ときには厳しく、ときには優しい人になりたいと思います。ぼくは、中学校に入つたら野球のクラブに入ろうと思っています。そこでねらう高校を決めて、公立高校をめざしていきます。そこからは生き方を決めないといけないと思います。野球部のある高校に入つて、甲子園に出場して、プロ野球選手を目指したいと思いましてそのためには英語をしっかり覚えています。

こんな人になりたいか僕は、プロ野球選手を目指します。クラブチームの監督に野球は頑をよく使って考えるとが大事で、母と父にいたいたこのチャンスをむだにしないようになります。中学からは自分との戦いになります。だから生き方しないたいです。中学生からは自分との戦いになります。いつかプロにスカウトされるようになります。だから生き方しないたいです。本気で夢をめざしたいないです。本当にここに来てチエックをします。力を受けなければいけません。肩が強かつたり、バッティングが強いとチェックしてもらいうえです。ぼくはどちらかというと肩に自信があるのですが、これからもボールをしつかり投げてきたえていきたいです。

プロ野球選手になるためにはどうすればいいか

感想



僕は、軟式少年野球をやっていますが、もうすぐで終わってしまいます。悲しいですが、中学からは、硬式野球でがんばっていきたいです。これからは選手になれるかの争いがはげしくなるので、きたえていきたいです。

内容

- ・腹筋五十回
- ・背筋五十回
- ・スクワット百回
- ・素振り三百回
- ・ランニング長い距離
- ・トスバッティング
- ・バント練習
- ・キヤツチボウル
- ・体感トレーニング
- ・腕立て伏せ五十回
- ・走塁練習・やつて覚える

まず、ドラフト会議指名されないと、プロへの近道です。甲子園で活やくしていると、スカウトマンが見に来てチエックをします。力を受けなければいけません。肩が強かつたり、バッティングが強いとチェックしてもらいうえです。ぼくはどちらかというと肩に自信があるのですが、これからもボールをしつかり投げてきたえていきたいです。